

ふるさと融資 トッキュウが総務大臣賞を受賞



10月24日、地域総合整備財団（ふるさと財団）主催「ふるさと企業大賞表彰式」が第一ホテル東京（東京都）で開催され、田村西部工業団地の㈱トッキュウが総務大臣賞を受賞しました。

この賞は、地域総合整備財団が、ふるさと融資制度を活用した民間事業者の中から地域振興や地域経済発展に功績があった事業者を表彰するものです。同社のこれまでの雇用による地域経済への功績と、福島第一原発の廃炉作業に伴う資材運搬などの事業が、復興に大きく貢献したと認められました。おめでとうございます！

環境保全 はやま農場・行政区・市が生活環境保全協定締結



船引町井堀行政区、(有)はやま農場、田村市の三者は、養鶏施設の整備に伴う周辺環境への保全を目的として、10月1日付で生活環境の保全協定を締結しました。協定では、環境保全対策、相互協力体制、環境への負荷低減などについて、三者で連携することが確認されました。

(有)はやま農場は船引町井堀地区に昨年度から養鶏場建設を開始し、今年10月末から一部操業を開始しています。全ての鶏舎が完成すると、100万羽規模の農場となる予定で、雇用拡大や地域活性化が期待されます。

グリーンパーク都路一部施設譲渡 ホップジャパンと契約締結



市とクラフトビール製造を手がける㈱ホップジャパンは、グリーンパーク都路内の一部施設の譲渡契約を締結しました。グリーンパーク都路は震災以降、利用者が激減していましたが、今回の譲渡契約によって、クラフトビールによる地域振興、雇用の確保、グリーンパーク都路の活性化、交流人口の拡大が期待されます。

㈱ホップジャパンでは、クラフトビールの原料となるホップの作付を市内の農家へ依頼することで、田村市産のホップで醸造したビールを生産・販売する予定です。

タウンシップレース 運動しながら田村を満喫



11月11日、ブリッジ主催の「タウンシップレース福島大会」が市内で開催され、首都圏などから約200人が参加しました。タウンシップレースとは、4人ほどのグループが公共交通機関を利用して、ウォーキング・ランニングで地域のチェックポイントを回って得点を競うゲームです。県内では初めて開催されました。

参加者は運動しながら市内約70の名所や産品に触れるとともに、地域住民との交流を楽しみました。

百歳賀寿 末永く お元気で

●佐藤カツミさん（船引町）

船引町大倉の佐藤カツミさんが、10月20日に満百歳を迎えられました。

福島県、田村市、田村市社会福祉協議会、大倉行政区から賀寿や祝金などが贈られ、カツミさんは、にこやかに受けられました。

長寿の秘訣は「ストレスをためないこと」だそうです。

●吉田喜久さん（大越町）

大越町牧野の吉田喜久さんが、10月29日に満百歳を迎えられました。

福島県、田村市、田村市社会福祉協議会、田村市老人クラブ連合会、大越町老人クラブ連合会、牧野老人クラブから賀寿や祝金などが贈られ、喜久さんはにこやかに受けられました。

長寿の秘訣は「くよくよしない嫌なことは忘れること」だそうです。

カツミさん、喜久さん、おめでとうございます！

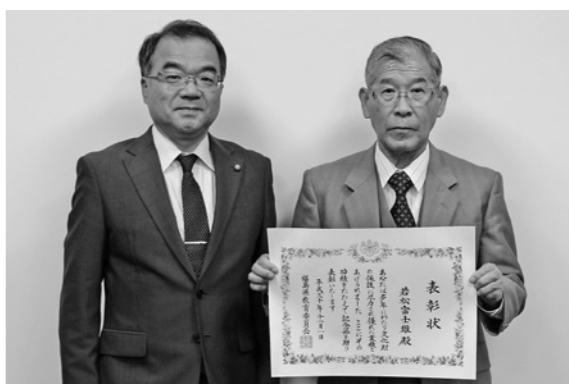


文化財保護 若松富士雄さんが功労者表彰受賞

11月1日、「平成30年度 福島県教育委員会 教育・文化関係表彰」授賞式がとうほう・みんなの文化センター（福島市）で開催され、市文化財保護審議会委員の若松富士雄さん（船引町）が文化財保護関係功労者として受賞しました。

若松さんは、船引町文化財保護専門委員とあわせて通算37年委員を務め、市の文化財保護に尽力してきました。

おめでとうございます！



空港利用 川口内燃機製造に感謝状

10月26日、川口内燃機製造㈱が、福島空港を積極的に利用し、空港の路線維持拡充に貢献したとして、福島空港利用促進協議会長から感謝状を贈呈されました。

福島空港では企業・団体を対象に、乗れば乗るほどお得になる「福島空港ビジネス楽得キャンペーン」を開催中です。会社の出張や旅行の際には、ぜひ空港をご利用ください。

[福島空港楽得](#)

[検索](#)

